

夢と希望と幸福度アップ No.1のまちづくりを

平山幸宏町長は19代目8人目の町長として4月7日に就任し、この日は、大勢の町民と町職員に迎えられて初登壇しました。引き続き町政を担うこととなった平山町長に、あらためてまちづくりへの抱負や施策について聞きました。



3期目の当選を果たした感想は…

一票の重みと責任を感じています。一生涯、この一票の重みを忘れることはないと思います。

まずは、町民の皆さん、職員の方々にあらためて深く感謝するとともに「初心に立ち返る」という強い姿勢と覚悟もっています。

3期目にかける意気込みは…

1期・2期と公約に掲げてきた施策をさらに進化するため、町民の声を反映できる開かれた体制を構築していきたいと考えています。それに必要なことは、皆さんとの「対話」だと考えております。

すべての町民が住んでよかったと思う施策を実施し、那須町を幸福度アップNo.1の町にするため「3つのテーマ、5つの目標、8つの政策」からなる78項目の施策を公約に掲げました。特に「那須町地区別新生再生計画」の実現はまったなしの課題です。

今年度は第8次那須町振興計画の初年度となりますので、各種施策を着実に進めてまいります。

重点取り組みについて

このたびの選挙では、町民の声と実情を踏まえ、8つの政策をさらに具体的な解決策として78項目掲げ、取り組むこととお約束しました。「豊かさ・変化・調和」を軸に皆様と358エンジェルプロジェクトに取組んでまいります。

①那須町地区別新生再生計画と実現

この計画の実現は、当選当初から掲げております。町を那須高原エリア、黒田原・高久エリア、芦野・伊王野エリア、夕狩・豊原・

矢ノ目エリアの4つの地区に分け、それぞれの特色や特性を生かして地域振興を図っていくことを目指します。

那須高原エリアは、ロイヤルリゾート那須として、観光の多様な魅力を生かし、各種整備・調査を行ってまいります。

黒田原・高久エリアは、中心エリアとしての活性化、道路交通網を生かした周辺整備を行ってまいります。

芦野・伊王野エリアは、両地区の核となる施設の整備、物産センターのリニューアルを行ってまいります。

夕狩・豊原・矢ノ目エリアは、矢ノ目地区の更なる活性化、夕狩周辺地区への企業誘致などを行ってまいります。

②子育てと環境教育の充実

安心して子育てができるまちとして、少子化対策は長期的な課題と認識しています。妊娠・出産・育児の包括的な支援、小中学校の給食費無償化の実施、全小中学校の体育館（特別教室）にエアコンを設置する等、教育環境の充実を図るなど、乳幼児期・学童期・青年期を支える施策を行ってまいります。